

VIOLIN×PIANO

DUO RECITAL

2023

5/11
(木)

TAKAMORI ARAI

SHOKO MIZUNO

新井貴盛 × 水野彰子 デュオリサイタル

2023. 5.11(木) 13:30開場 14:00開演

松本記念音楽迎賓館 (東京都世田谷区岡本2-32-15)

40席限定 6,000円 自由席

《演奏プログラム》

ラヴェル/ヴァイオリン・ソナタ ハルト・クルミア民族舞曲
モリコーネ/ニュー・シネマ・パラダイス チャイコフスキー/ワルツ・スケルツォ
リスト/エステ荘の噴水 (PF) ショパン/革命 (PF) ほか

プログラムは変更となる場合がございます

お席のお申込み・お問合せ

いずれの方法でもお申込みいただけますので、お好きな方をお選びください

①こちらのQRコード読取→
フォームよりお申込みいただけます



②こちらの電話番号またはメールアドレスへ
ご連絡いただきお申込みいただけます

090-4538-2436 / operanishi@gmail.com (西)

主催：オペラコフレティOVEST
共同運営：SHALONE株式会社

音楽に愛された迎賓館でたどるヴァイオリンとピアノのアンサンブル ～いま大注目のアーティストで聴く、時代とジャンルを超えた名曲～

PROFILE

ヴァイオリン 新井貴盛

東京藝術大学を首席で卒業、並びにアカンサス音楽賞を受賞。

第一回イブラ・グランド・アワード・ジャパンで審査員全会一致の優勝を果たし、審査委員長を勤めたデヴィ・スカルノ夫人との対談が弦楽器雑誌サラサテにて取り上げられるなど、注目を集める。審査員をつとめたヴァイオリニストの川井郁子氏に、「昔のレコードで聴く巨匠の演奏にも通じる、艶やかな音色」と絶賛される。2022年にはニューヨークのカーネギーホール、イタリアのシチリア島で開催される音楽祭に出演した。これまでに日本音楽コンクール入選、バルトーク国際ヴァイオリンコンクールセミファイナリスト他、受賞歴多数。2014年度、ヤマハ音楽振興会音楽活動支援事業に選出される。2019年より毎年、米ロサンゼルス・イパルビティ国際音楽祭に出演。千住明氏との共演などソロ、室内楽の分野で積極的な演奏活動をする一方、一般財団法人地域創造より全国の小中学校へ派遣されアウトリーチ活動も行っている。現在、東京藝術大学COI拠点アドバイザー、武蔵野音楽大学大学院嘱託演奏員。

名古屋市出身。鈴木メソードにて宮島克実氏のもとでヴァイオリンの手解きを受けた。その後、名古屋音楽学校にて市川絵理子氏のもとで学び、私立南山高校を経て東京藝術大学に進学。在学中には澤和樹、ダグラス・ポストック、高関健の各氏の指揮のもと芸大フィルハーモニアと共演し、何度もソリストとして選出された。これまでに清水高師、エドワード・シュミーター、ピエール・アモイヤル、エステル・ペレニ、ヤン・ソンシクの各氏に師事。室内楽を松原勝也、山崎貴子、市坪俊彦、青柳晋の各氏に師事。アメリカ・テンブル大学にフルスカラーシップ奨学生として留学。デイビッド・ヘイス氏指揮、テンブルシンフォニーオーケストラと共演。帰国後、東京藝術大学大学院を卒業。



ピアノ 水野彰子

東京藝術大学を経て同大学院修士課程を首席で修了、並びに大学院アカンサス音楽賞を受賞。

アンサンブルを得意とするピアニストであり、オペラ・弦楽・管楽・合唱などジャンル問わず多方面から共演ピアニストとして定評がある。また初台の新国立劇場にて劇場ピアニストとしてオペラ制作スタッフを務める他、自身の経験を活かし公演プロデュースも行い、そちらも好評を博している。

名古屋市出身。3歳よりピアノを始める。愛知県立明和高校音楽科を経て、東京藝術大学ピアノ専攻へ進学。高校在学中から声楽やオペラには親しんでいたが、大学4年時に室内楽に魅了される。そこで大学院修士課程の室内楽研究分野へ進学し、現在の活動の土台を作る。

大学院在学中に新国立劇場の劇場ピアニストとして働きはじめる。2013年より新国立劇場合唱団ピアニストとして文化庁「文化芸術による子どものための育成事業」に参加し、毎年各地の学校へ巡回公演を行う。2017年度地域創造公共ホール音楽活性化アウトリーチフォーラムアーティストに選出され、地方の小中学校やホールを訪れアウトリーチ活動を行う。自身の活動の中で、未来を担う子どもたちに生演奏を聴いてもらう機会も大切にしている。

ラ・フォルジュルネ・オ・ジャポンや宮崎国際音楽祭など様々な国際音楽祭に出演。2017年、2018年日本郵船クルーズ・飛鳥II「クリスマスクルーズ」出演。FM-NHK「リサイタル・ノヴァ」、テレビ朝日「題名のない音楽会」、BS-TBS「日本名曲アルバム」、NHK BSプレミアム「クラシック倶楽部」出演。これまでにピアノを志賀紀子、アレクサンダー・セメツキー、西川秀人、江口玲の各氏に師事。室内楽を西谷牧人、有森博、小池郁江、迫昭嘉、東誠三、坂井千春、松原勝也、江口玲の各氏に師事。

プロデュース業では、各地の企業イベントなどのコンサート演出を手がけ、クライアントの満足度は高くリピーターが多い。2021年、2022年『高崎音楽祭』にて自身のプロデュースするシャロネシンガーズが出演。今年10月にも高崎音楽祭への出演を予定している。

現在、SHALONE株式会社代表、新国立劇場オペラ音楽スタッフ(劇場ピアニスト)。



ACCESS

「松本記念音楽迎賓館」へのアクセス

《電車・バスをご利用の方》

東急線『二子玉川駅』からバスのご案内

●東急バス玉31系成城学園前駅行き乗車の場合
バス停「岡本三丁目」下車 徒歩5分

●東急バス玉30系玉川病院循環乗車の場合
バス停「民家園」下車 上り坂を徒歩4分

小田急線『成城学園前駅』からバスのご案内

●東急バス玉31系二子玉川駅行き
バス停「岡本三丁目」下車 徒歩5分

「松本記念音楽迎賓館」
東京都世田谷区岡本2-32-15
03-3709-5951



詳しい周辺地図はこちらの
会場HPにも掲載されています